



I 第17週の発生動向 (2024/4/22~2024/4/28)

1. 咽頭結膜熱については、むつ保健所管内の定点当たり報告数が新たに**警報レベル**となりました。

II 第17週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

は警報、は注意報。「空欄」:患者報告無し。

		東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原 保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週 からの 増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ	12	1.09	11	0.92	10	0.83	10	1.43	8	0.89	6	1.00	57	1.00	-52
	新型コロナウイルス感染症	59	5.36	62	5.17	54	4.50	43	6.14	62	6.89	63	10.50	343	6.02	-67
小児科	RSウイルス感染症					1	0.14	2	0.40					3	0.08	3
	咽頭結膜熱	4	0.67	6	0.75	8	1.14	1	0.20	2	0.33	17	4.25	38	1.06	16
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	9	1.50	29	3.63	12	1.71	35	7.00	14	2.33	12	3.00	111	3.08	-3
	感染性胃腸炎	21	3.50	40	5.00	40	5.71	18	3.60	8	1.33			127	3.53	21
	水痘			1	0.13	1	0.14	1	0.20	1	0.17			4	0.11	3
	手足口病	3	0.50	1	0.13	1	0.14							5	0.14	4
	伝染性紅斑															0
	突発性発しん	1	0.17	2	0.25	4	0.57			2	0.33			9	0.25	-2
	ヘルパンギーナ															0
	流行性耳下腺炎					1	0.14							1	0.03	0
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎			1	0.33	2	1.00	1	1.00	1	0.50			5	0.50	5
基幹	感染性胃腸炎(ロウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎											1	1.00	1	0.17	1
	無菌性髄膜炎															0

感染症の窓

破傷風

破傷風は、破傷風菌による感染症で、この菌が産生する神経毒素によって神経症状が引き起こされます。

潜伏期間は3~21日であり、平均は10日です。開口障害(口が開けにくい)、痙攣(顔面筋のけいれんにより笑っているようにみえる症状)、嚥下障害(食べ物が飲み込みにくくなる)等の症状があらわれます。放置すれば、全身けいれんや呼吸困難等を引き起こし、死に至ることもあります。

青森県内では、2008年~2024年第15週までの間に破傷風の届出が28件あり、破傷風の各種症状の出現率をとりまとめたところ、右表のとおりでした。破傷風の症状として出現しやすいものとしては、「開口障害」、「嚥下障害」、「筋肉のこわばり」が挙げられます。特に、「開口障害」については、全ての届出において確認されていますので、「開口障害」があらわれた場合には、破傷風の可能性が示唆されます。

破傷風菌は土壌に広く分布しており、傷口などで増殖し、神経毒素を産生します。これからの時期は、畑仕事などに従事される方が多くなると思いますが、作業中に傷口が土などで汚染された場合は、傷口を大きく開いて洗浄・消毒を行い、破傷風の症状があらわれたら、すぐに医療機関を受診してください。また、破傷風はワクチン接種により予防することができますので、定期予防接種を確実に受けるとともに、定期接種が未接種又は接種歴が不明の場合は、積極的にワクチン接種を検討しましょう。

表 県内で届出された破傷風の主な症状及び出現率
(総届出数: 28件 (2008年~2024年第15週))

症状	件数	出現率
開口障害	28	100.0
嚥下障害	22	78.6
筋肉のこわばり	17	60.7
発語障害	10	35.7
呼吸困難(痙攣性)	8	28.6
強直性痙攣	7	25.0
反弓緊張	4	14.3
痙攣	3	10.7
易興奮性	3	10.7

○詳しい情報はこちらをご覧ください。👉[破傷風\(厚生労働省検疫所HP\)](#)



Ⅲ 全数把握対象疾患

・結核(二類感染症) : 青森市1人

(2024年計 : 31人)

Ⅳ 病原体検出情報 ※ () 内は、検査材料及び検体採取日

クループ症候群患者(鼻汁、4/12)・・・ヒトパラインフルエンザウイルス1型:むつ1人

Ⅴ 県内インフルエンザ情報 (2024年第10週~2024年第17週)

・第17週の患者報告数は57人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは54人【A型:9人、B型:45人】でした。

保健所管内別報告数(人)

週 保健所名	10	11	12	13	14	15	16	17
東地方+青森市	379	387	300	148	98	33	26	12
弘前	197	216	189	118	69	28	37	11
三戸地方+八戸市	191	179	117	98	50	23	19	10
五所川原	98	141	130	110	66	30	7	10
上十三	276	235	192	70	43	25	10	8
むつ	68	136	129	111	69	37	10	6
合計	1209	1294	1057	655	395	176	109	57

A型(迅速診断キットによる型別)(人)

週 保健所名	10	11	12	13	14	15	16	17
東地方+青森市	1		5	12	4	1	1	3
弘前	2	4		4	2	1	1	
三戸地方+八戸市	5	8		1	1	2		3
五所川原	1	14	25	26	21	10	7	3
上十三	22	21	12	1	4	6	1	
むつ	3	6	4	3		1	1	
合計	34	53	46	47	32	21	11	9

B型(迅速診断キットによる型別)(人)

週 保健所名	10	11	12	13	14	15	16	17
東地方+青森市	365	370	281	130	88	31	25	9
弘前	195	212	189	114	67	27	36	11
三戸地方+八戸市	186	168	113	97	47	21	19	7
五所川原	97	127	105	84	45	20		7
上十三	248	189	170	62	34	16	9	7
むつ	50	105	95	88	56	24	8	4
合計	1141	1171	953	575	337	139	97	45

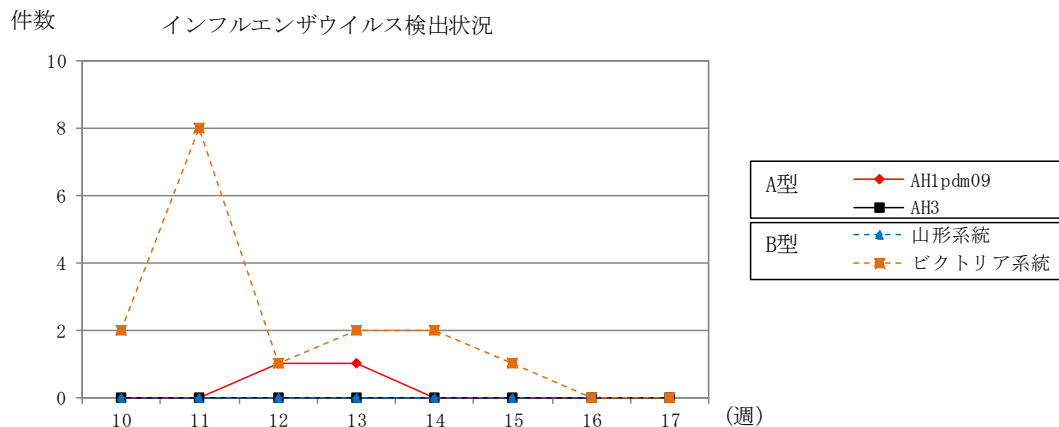
年齢区分別(人)

週 年齢区分	10	11	12	13	14	15	16	17
~5ヶ月	2	3	3	1	2	1		
~11ヶ月	4	15	11	6	8	2	2	
1歳	23	14	23	19	19	5	2	1
2歳	19	26	23	9	17	9	3	4
3歳	36	32	26	18	17	13	11	5
4歳	53	29	30	33	22	12	5	1
5歳	75	53	62	43	52	17	5	4
6歳	78	102	96	56	33	4	8	3
7歳	100	108	96	52	24	15	9	2
8歳	119	132	96	66	22	18	18	5
9歳	93	121	95	66	20	8	7	3
10~14歳	383	381	283	158	54	22	18	11
15~19歳	103	104	54	19	12	6	2	4
20~29歳	33	29	32	19	20	12	4	4
30~39歳	39	72	48	47	30	15	8	5
40~49歳	29	40	37	18	22	5	5	3
50~59歳	8	17	18	8	8	4	1	1
60~69歳	5	4	10	9	7	3		1
70~79歳	6	6	6	2	3	2		
80歳以上	1	6	8	6	3	3	1	
合計	1209	1294	1057	655	395	176	109	57

VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2024年								直近5週間 合計	2023/2024 シーズン 合計
		10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週		
提出検体数		2	8	2	3	2	1	0	0	6	55
A型	AH1pdm09			1	1					1	15
	AH3									0	17
B型	山形系統									0	0
	ビクトリア系統	2	8	1	2	2	1			5	23
合計		2	8	2	3	2	1	0	0	6	55

注) 2023/2024シーズンは2023年第36週（9/4～9/10）～2024年第35週（8/26～9/1）



VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2024年第14週～2024年第17週）（人）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
14	侵襲性肺炎球菌感染症1人	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人 侵襲性肺炎球菌感染症1人				
15	腸管出血性大腸菌感染症1人 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人	レジオネラ症1人 梅毒1人			カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1人	
16		劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人				
17						

第15週に青森市保健所管内で腸管出血性大腸菌感染症1人の届出がありましたので追加しました。

VIII 結核(二類感染症)（2024年第14週～2024年第17週）（人）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
14	2					
15	1		2			
16		1			2	
17	1					

第15週に三戸地方保健所管内で1人の届出がありましたので追加しました。

Ⅸ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2024年第1週～第16週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокス症	エムポックス	回帰熱
累積報告数	4302	18	406	10	2	162	33	2	12	1

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	Q熱	コクシジオイデス症	重症熱性血小板減少症候群	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	日本脳炎	マラリア	レジオネラ症	レプトスピラ症
累積報告数	6	1	20	61	47	10	1	10	495	1

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症
累積報告数	161	60	559	10	195	8	54	730	282	15

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん
累積報告数	201	13	815	135	3904	69	17	37	216	3

分類	五類
疾病名	麻しん
累積報告数	21

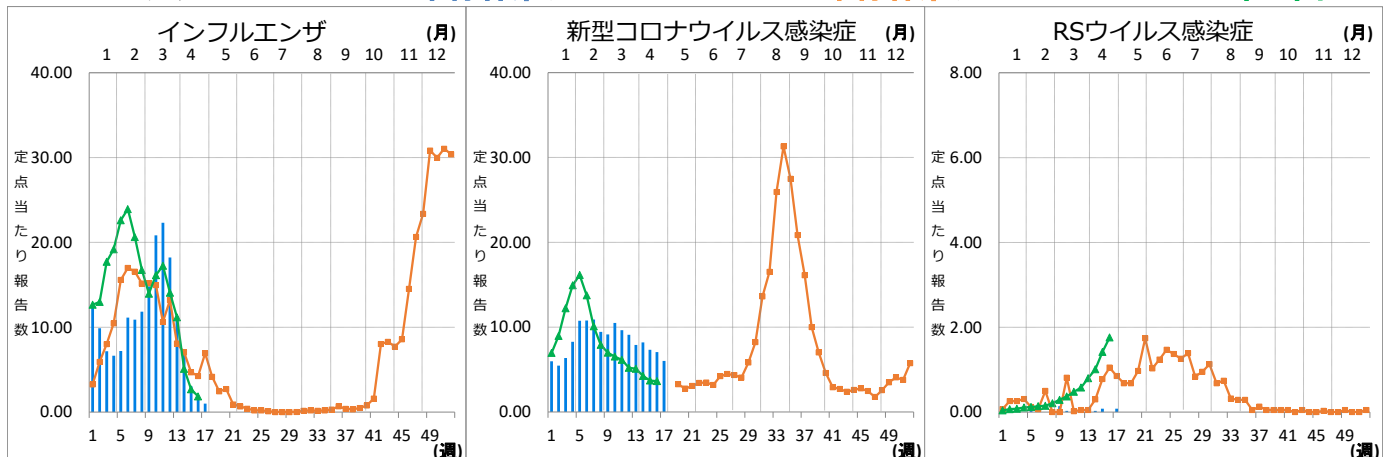
青森県（2024年第1週～第17週までの累計）

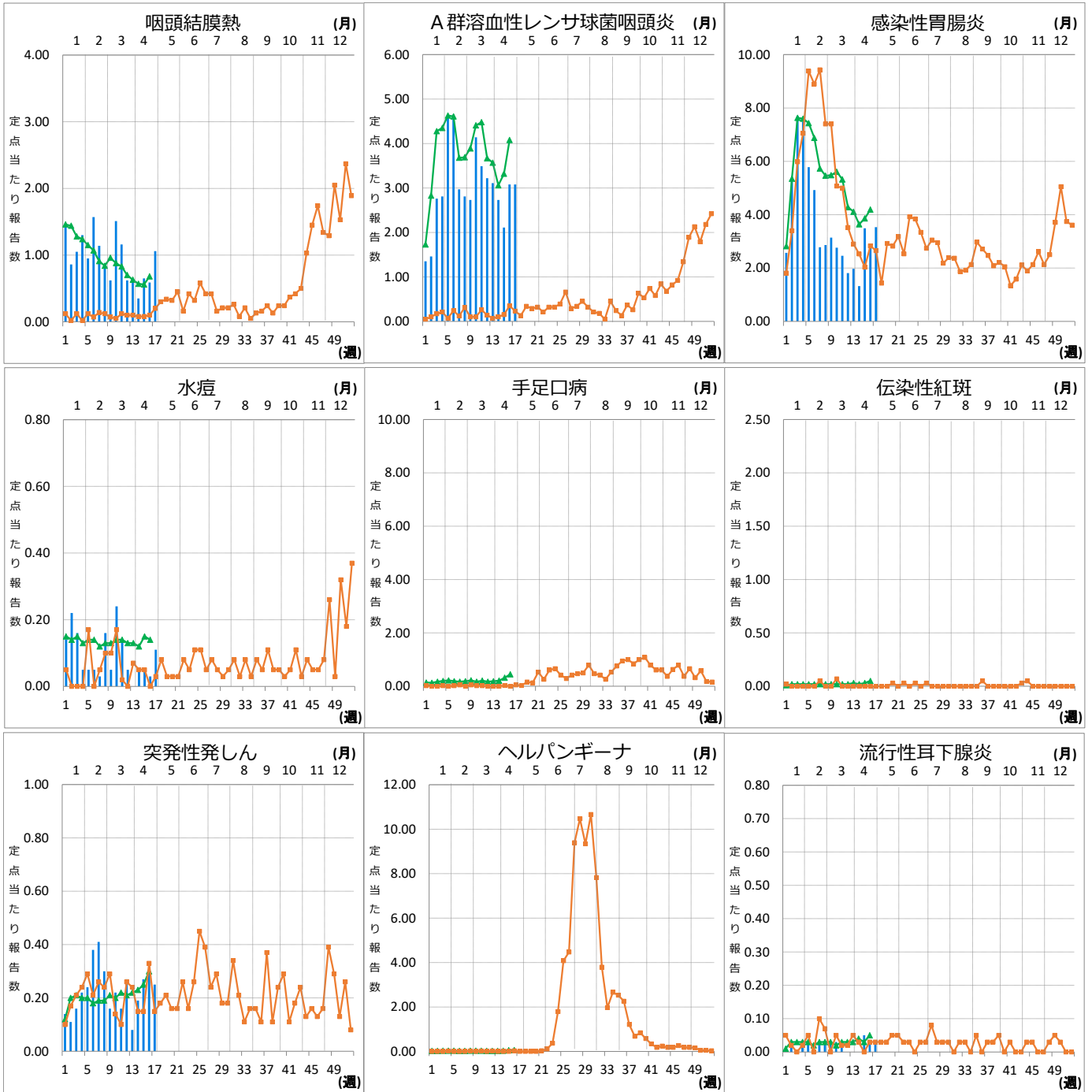
分類	二類	三類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	レジオネラ症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症
累積報告数	31	3	5	17	2	3	4	1	1	9

分類	五類	五類	五類	五類
疾病名	水痘（入院例）	梅毒	破傷風	百日咳
累積報告数	1	7	2	9

Ⅹ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2024年第17週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ■は2024年青森県、■は2023年青森県、▲は2024年全国





XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2024年第17週、ただし全国は前週)

グラフの説明 ← 青は2024年青森県、オレンジは2023年青森県、緑は2024年全国

